

# たくましく生きる心豊かな人々が暮らすまち

## 豊かな心と文化を育む

### 《基本理念》

みなかみ町教育委員会は、生涯学習の観点に立ち、幼児・児童・生徒並びに町民一人ひとりが夢や誇りを持つとともに、学校教育や社会教育・文化・スポーツなどを通じ、地域の貴重な歴史的・文化的資源などを活かして豊かな感性を育み、高い知性・健康な身体を培う、たくましく生きる心豊かな人々が暮らす持続可能な町を目指して教育行政を推進する。

### 《基本方針》

みなかみ町教育委員会は、基本理念の具体的実現を図るため、次の基本方針に沿って諸施策の推進に努める。

- I 学校教育 ……たくましく「生きる力」を育む教育 -----
  - 1 学校教育の充実  
「郷土みなかみを愛し、思いやりを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成」を目指し、教育水準の向上に努める。  
「断えず考える」を生活の指針とする。
  - 2 教育環境の整備  
学校教育の充実のため、小学校の統合を視野に入れた学校施設・設備や人的環境等の計画的な整備に努める。
  
- II 生涯学習・文化・スポーツの振興 ……豊かなライフ・ステージ -----
  - 1 生涯学習の充実  
生きる喜びに満ち、心の豊かさと学ぶ意欲に溢れた生涯学習社会を目指し、生涯学習推進体制の整備・充実に努める。
  - 2 スポーツ活動の充実  
町民の生きがいと健康増進のため、みなかみ町スポーツ推進計画に基づき、軽スポーツの普及や地域に根ざしたスポーツ、競技スポーツの振興を図るとともに、施設・設備の整備に努める。
  - 3 文化振興と文化財の保存と活用  
町民の文化に関する意識を高めるため、誰もが楽しめる地域の文化活動を推進するとともに、関係機関と連携した文化財の保存と活用に努める。

《主な施策》 ※下線は今年度の重点

I たくましく「生きる力」を育む教育

1 学校教育の充実

(1) 学校経営の充実

① 特色ある学校づくり（カリキュラム・マネジメント）

ア 校長の経営ビジョンの明確化とリーダーシップ

・組織体制（態勢）の強化と人材育成

イ 課題を明確にした、適切な教育課程の編成・実施・評価・改善

・子ども、学校、地域の実態の適切な把握

・教科等横断的な視点からの組立（STEAM教育の視点を踏まえて）

ウ 地域に根ざした多様な教育活動の展開

・ユネスコエコパークに関わる様々な教育活動の展開

・地域資源の教育的活用（人・物・自然、ユネスコスクールの視点等）

・家庭・地域との連携の強化（コミュニティ・スクールの推進等）

・学校支援センターの充実

エ 「断えず考える」の精神を生かした教育の実践

・探究的活動、主体的に考え粘り強く取り組むこと 等

② 教職員の心身の健康管理

ア 温かい職場づくり（互いに学び合い・支え合い、組織で取り組む）

イ 労働安全衛生管理体制の充実

ウ 教職員の業務改善・意識改革につながる取組の推進（勤務時間外勤務縮減の工夫）

③ こ・小・中連携教育の推進

ア 小・中学校間、こども園・小学校間の円滑な接続（学習指導、生徒指導等）

・行事、授業、体験活動等を活用した異校種間の幼児・児童・生徒の交流

・小学校高学年の教科担任制

・中学校教員の小学校への兼務による連携

・教員の異校種間交流の推進

・推進委員会の再編・充実

・架け橋プログラムの実施に向けた具体的な連携（相互参観、カリキュラムづくり等）

・小・中学校9年間を見通した教育課程の連携（英語、総合的な学習の時間、キャリア教育、ICT活用等）

④ 学校評価システムを活用した、組織的で、計画的・継続的な経営改善

(2) 学力の向上

① 学習指導の充実

ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現

・培う力を明確にした探究型授業（課題意識、個の追究、学び合い、まとめと振り返り）の徹底

・的確な学習状況の把握と個に応じたきめ細かな指導（指導と評価の一体化）の充実

・ICTを効果的に活用した学習活動・家庭学習の充実（一人一台端末等の着実

な活用促進)

イ 組織的な取組の充実

- ・学力向上計画の徹底、特配と学力向上コーディネーターの有効活用
- ・意図的・計画的な家庭学習の出題と確認の徹底
- ・学力検査等の結果分析と改善策を生かした授業の実施
- ・学習支援ソフトの効果的な活用方法の研究
- ・読み書き計算の徹底

ウ 英語教育・外国語活動の充実（英語力の向上）

- ・中学校教員の小学校への兼務による連携
- ・ALTの有効活用
- ・英語検定補助制度の活用

(3) 教職員の資質の向上

① 教職員研修の充実

ア 校内研修の内容及び方法の改善・充実

イ 各種教員研修の充実（初任研、経験者研修、へきセン等）

ウ 個人の研究課題による研修（自己研修）の充実

エ 一人一研究授業の実践及び「はばたく群馬の指導プランⅡ」等の活用

オ 三国会の研修の充実（小・中連携教育の推進・資質向上・異校種間交流）

カ ICTに関する研修（情報モラル、情報リテラシー含む）

② 教職員の服務規律の確保（教育者としての使命と責任の自覚）

- ・服務規律行動計画の周知・徹底（チェック、研修等）

(4) 心豊かな児童・生徒の育成

① 道徳教育の充実

ア 「考え、議論する道徳」の充実

イ 体験活動、諸行事等との関連を意図した指導の充実

ウ 道徳教育推進教師を核にした組織的な取組（量的・質的確保）

エ 他者を思いやる心、郷土を愛する心、生命を尊重する心、自立心や自律性の育成

・あいさつの励行（おもてなしの心・明るい町）

・体験活動等を通じたふるさと学習（ボランティア、みなかみ町の自然体験等）

・自殺予防（SOSの出し方授業、受け止め体制等）

オ 情報モラル教育の推進

カ 家庭・地域との連携による徳性の涵養

② 生徒指導の充実

ア 生徒指導実践上の視点（自己存在感の感受、自己決定の場の提供、共感的な人間関係の育成、安全・安心な風土の醸成）の実行

イ 生徒指導の4層（困難課題対応、課題早期発見、課題未然防止教育、発達支持）各層の推進

ウ いじめ対策・不登校対策（未然防止・早期発見・早期対応）の充実

・誰もが居場所のある温かな学級・学校づくり（適切な言語環境 等）

・子どもや保護者の側からの視点を踏まえた組織的な対応

・子ども主体のいじめ防止活動等の充実

- ・小中が連携した活動の展開
- ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等を活用した教育相談の充実
- ・教育支援センター（みらい）の充実
- ・家庭・地域・関係諸機関・団体等との連携

### ③ 安全教育の充実

- ア 3領域（生活安全、交通安全、災害安全）の指導の徹底
- イ 家庭、地域、関係機関（消防、警察、こども園、小学校、中学校等）との連携の充実

### ④ 人権教育の推進

- ア 多様化する人権課題への対応（インターネットによる人権侵害、性に関する課題等）
- イ 全教育活動を通じた人権尊重の精神の育成
  - ・人権啓発活動の推進（人権作文・人権ポスター等）
  - ・「いじめを出さない」日常の指導といじめ防止子ども会議等の充実
  - ・児童会・生徒会等、児童・生徒の主体的活躍の推進
- ウ 人権擁護委員等との連携

### ⑤ 福祉・環境教育の充実

- ア 全教育活動を通じた福祉・環境教育の充実
- イ 福祉・環境問題への具体的実践
  - ・あいさつ運動
  - ・ボランティア活動の推進（地域の花植え、老人ホーム慰問、ゴミゼロ運動等）
- ウ みなかみユネスコエコパークの推進（地域資源の教育的活用）
  - ・持続可能な開発のための教育（ESD）とユネスコスクール活動の推進
  - ・管内小・中学校のユネスコスクールへの登録加盟活動支援
  - ・谷川岳エコツーリズム、環境学習発表会、赤谷プロジェクト等の活用（SDGsの「15陸の豊かさを守ろう」の意識化）

### ⑥ 読書活動の推進

- ア 学校図書館の充実
  - ・貸出冊数や読書時間の増加及び学校図書館の環境整備
  - ・児童・生徒の図書委員会の活動
  - ・図書館司書教諭の積極的活用
  - ・学校司書の配置（みなかみ中学校）
- イ 家庭における読書のすすめ

## (5) 健やかな体の育成

- ア 児童・生徒の体力の向上（運動の量と質の向上）
  - ・体力向上プランを活用した組織的な取組
  - ・教科体育、体育的行事の充実
  - ・朝活動や放課後時間等の活用の工夫
  - ・健康づくりへの意欲と安全意識の高揚に関する指導の充実

- ・適正な運動部活動の実施
  - ・外部指導者及び地域スポーツ団体等との連携（部活動指導員の活用と地域移行の検討）
- イ 児童・生徒の心身の健康の保持増進
- ・基本的生活習慣の確立
  - ・各種調査結果の効果的活用（肥満、虫歯、視力の低下等への対策）
- 
- ・健康診断の実施と事後指導の充実
  - ・心臓健診対象学年に小学4年生を追加
  - ・食育による正しい知識と望ましい食習慣の推進
    - 家庭と連携した「お弁当の日」の活用
    - 学校給食における地産地消の推進
- 
- ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底（感染予防と心のケア等）

## (6) キャリア教育（進路指導）の充実

- ア 地域や小・中学校の実態を踏まえたキャリア教育の年間計画の作成と実践
- ・地元企業等を活用した職場体験、体験入学等の啓発的体験的活動の充実
  - ・地域の人材資源等の活用
- イ 特別活動の学級活動を要とした、学校の教育活動全体を通じた指導
- ・「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の視点を踏まえた、自主的・実践的活動の充実
- ウ キャリア・パスポートの活用
- エ 進路相談の計画的な実施
- オ 中学生海外派遣事業の充実
- カ 中学生議会の活用

## (7) 特別支援教育の充実

- ア 乳幼児から成人期までの支援システムの実践
- ・町教育支援委員会の充実（専門家チームの活用）
  - ・「個別の教育支援計画」を活用した関係機関との連携
  - ・支援員等の適切な配置・活用
- イ 教職員の専門性の向上と指導の改善
- ・講師を招聘しての研修と職員の共通理解
  - ・通常学級における指導の改善
  - ・交流及び共同学習の充実
  - ・特別支援学級及び通級指導教室の指導の改善
  - ・特別支援教育ソフト活用による指導の改善
- ウ こども園・小・中学校間の交流と連携の強化
- エ 子育て健康課など地域関連機関との連携推進

## (8) 幼児教育の充実

- ア 適切な教育課程の編成・実施・評価・改善
- ・幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を踏まえた、環境の構成と援助
- イ 「思いやりのある子」を育てる教育の充実
- ウ 保育教諭等の資質の向上

- ・園内研修の充実
- ・研修会への参加
- エ こども園・小学校との連携
  - ・特別支援教育の充実
  - ・小1プロブレムの解消
  - ・アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの連携
  - ・相互参観の推進
- オ 町教育支援委員会との連携

## 2 教育環境の整備

### (1) 環境整備

- ア 安全・安心の確保
  - ・教育施設・設備等の安全確保
  - ・スクールバスの安全運行・通学路の安全確保（交通安全、不審者・鳥獣対策）
  - ・校内生活での安全・安心の確保
  - ・食の安全確保…食物アレルギーへの対応
  - ・地域との連携(安心安全・育成協議会「見守り隊」や「110番の家」の活用)
- イ 防犯、防災など安全対策の充実
  - ・災害対応マニュアルに基づいた体制整備・研修の充実（台風、地震、大雪、大雨等）
  - ・自らの命は自らが守る教育（危険予測・危険回避能力の育成）の推進
  - ・学校・家庭・地域が連携した防災教育の推進
  - ・避難所施設としての初動体制の整備及び関係機関との連携強化

### (2) 国際理解・交流学习の推進（人間関係力・自己有用感の育成）

- ・中学生海外派遣事業の実施
- ・小学生奄美市笠利町との青少年交流事業への参加
- ・文化芸術による子供の育成事業への参加（劇団「風」との交流）
- ・小学校間の合同学習、リモート交流の計画的実施

### (3) 教職員等の人的環境整備

- ア A L Tの適切な配置（小・中学校での英語教育の充実）
- イ 特別支援教育に係る補助教員兼支援員・介助員等の適切な配置

### (4) 小学校の統合の推進・大規模改修等の検討

- ア 月夜野地区小学校の統合推進
- イ 藤原小学校の施設整備の検討

## II 豊かなライフ・ステージ

### 1 生涯学習の充実

#### (1) 生涯学習体制の整備・充実

- ① 「心豊かな町民」を目指す生涯学習の推進
  - ア 生涯学習推進のための各種企画の創意工夫
    - ・講座、講習、現地研修、文化祭、講演会、映画上映会、諸大会等
  - イ 学習成果発表の場の提供

・文化祭、生涯学習フェスティバル、合唱祭、報告会、優秀選手表彰式等

- ② 生涯学習関連施設の活用
  - ア 町公民館、図書室、カルチャーセンター（指定管理）、歴史民俗資料館等
  - イ スポーツ関連施設（社会体育、学校体育）等
- ③ 生涯学習指導者の育成・確保
  - ア 指導者、学習ボランティア、コーディネーター、シニアリーダーの活用
- ④ 地域学校協働活動の推進
  - ア 学校ごとに地域学校協働本部を整備
  - イ 学校運営協議会と地域学校協働本部の連携を支援
  - ウ 地域学校協働活動推進員（コーディネーター）を支援
  - エ 放課後子ども教室の実施
- ⑤ 生涯学習に関する諸情報の提供 生涯学習だより等
- ⑥ 新しい生活様式を取り入れた施設の利用、イベントの実施
- ⑦ 社会教育関係団体の育成・連携
  - ア 子ども会育成会、婦人会、PTA 連合、青少推、スポーツ少年団、スポーツ協会、文化協会等
- ⑧ 人権教育の充実（町民福祉課・子育て健康課との連携）
  - ア 人権学習 正しい認識形成と啓発
    - ・社会教育委員の研修
    - ・家庭教育学級での学習会
    - ・人権擁護委員会との連携・協同活動
  - イ 人権啓発活動
    - ・人権ポスターの募集・表彰
    - ・講演会（町民福祉課と連携）

## （２）学習機会の提供

- ① 生涯学習講座・教室等の開催
  - ア 受講生拡大の工夫
  - イ 各種団体による講演会や講座の支援
  - ウ 自主グループ育成への支援と助言
- ② 4 図書室の充実
  - ア 図書の充実
    - ・町民のニーズに応じた新刊図書の購入
  - イ 読書推進活動
    - ・みなかみ町子ども読書活動推進計画（第2次）に基づく事業の推進
    - ・読書量、利用者増大への工夫…読書通帳の活用、お話しの会の活動支援
  - ウ 広報活動
  - エ 全町図書室運営の充実
    - ・図書室環境の改善・整備
    - ・ネットワークの構築、管理の一元化（データベースの作成等）
    - ・図書システムの導入（新治公民館図書室）
    - ・新治公民館図書室への職員を配置等、他室と同等の条件整備
- ③ 公民館施設の充実
  - ア 中央公民館

- イ 水上公民館
- ウ 新治公民館

### (3) 青少年教育の充実

- ① 青少年育成活動の充実
  - ア 青少年団体の育成
    - ・子ども会育成団体連絡協議会、ガールスカウト、スポーツ少年団
  - イ 青少年育成推進員連絡協議会
    - ・あいさつ運動、安全パトロール、電車パトロール、啓発活動（ポスター、標語入りウエットティッシュの配布）
  - ウ 青少年関係事業の実施
    - ・おもしろ科学教室
    - ・奄美市笠利町との青少年交流事業

### (4) 家庭教育の充実

- ① 家庭教育関連事業の実施
  - ・就学時子育て講座、思春期子育て講座

## 2 スポーツ活動の充実

### (1) 指導体制の充実

- ① 指導体制の充実
  - ア スポーツ推進委員の有効活用
    - ・全町民生涯スポーツ推進のための計画的活動
  - イ 地域スポーツ指導者の育成と確保
- ② スポーツ団体等の育成と指導者の養成
  - ・指導者研修会の開催
- ③ スポーツ情報提供・相談体制の整備
- ④ スポーツ施設・設備の整備・充実…体育施設整備計画に基づき順次整備の実施
- ⑤ 部活動の地域移行等の中学校との連携

### (2) みなかみ町スポーツ推進計画によるスポーツ活動の充実

- ① みなかみ町スポーツ推進計画（第2次）の推進 令和5年4月～
- ② 生涯スポーツ活動の振興
  - ア 地域スポーツの振興・組織の構築・活動支援の充実
  - イ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援
  - ウ 軽スポーツの啓発・普及と活動
    - ・ウォーキング、モルック 等
- ③ 競技スポーツの振興
  - ア 優秀選手・指導者の表彰
  - イ 各種選手強化対策の推進
  - ウ 競技スポーツの指導者の育成
  - エ スポーツ協会の活動の充実
    - ・スポーツに関する講習会・研修会の開催
    - ・各種競技大会・教室の開催
    - ・各種スポーツ競技団体の結成及び育成



- ・スポーツ少年団の育成
- ・競技指導者及び審判員の養成

### (3) 地元開催大会の支援

- ① 群馬県小学生総合体育大会への支援
  - ア スキー大会開催支援
- ② 2029群馬国民スポーツ大会への準備
  - ア ホッケー競技の普及（小学生ホッケー教室の実施）
  - イ 人工芝ホッケー場の計画的な整備
  - ウ 中央競技団体正規視察の受け入れ

## 3 文化振興と文化財の保存と活用

### (1) 文化振興

- ① 文化施設の充実
  - ア カルチャーセンター（指定管理）等の整備と運営の充実
- ② 文化活動の促進
  - ア 文化協会・文化振興事業の支援
  - イ 文化活動に関する広報、啓発活動
  - ウ 後継者不足の課題解決への研究（文化団体の育成支援）
  - エ 若山牧水顕彰活動（若山牧水みなかみ紀行短歌大会）の支援

### (2) 文化財の保存と活用

- ① 指定文化財の保存と活用の推進
- ② 未指定文化財の調査と公開
- ③ 文化財展示施設の整備と活用
  - ア 月夜野郷土歴史資料館
  - イ 猿ヶ京関所資料館
  - ウ 雲越家住宅資料館
  - エ 永井宿郷土館
  - オ 矢瀬遺跡、名胡桃城址、梨の木平敷石住居跡
- ④ 文化財の活用
  - ・小中学校の学習への利用促進
  - ・ガイドの会との連携
  - ・利根商生による名胡桃城のジオラマの作成、発表